

授業計画（シラバス）

■科 目	コミュニケーション論Ⅰ	■講師名	猪島恵美子
Ⅱ部1学年	前期 8コマ（1コマ90分授業）	総時間	15時間 講義1単位
■学修概要 歯科衛生士にとってコミュニケーション力は不可欠であり、それは学生時代に培われることも多い。相手も考えを尊重し、自身の考えを伝達する能力が必要である。本教科においてその土壌を作り、学生間および教職員との関係を良好なものとし、円滑な学生生活をおくれる力を身に付ける。また、その能力が臨床の場でも活用できるよう、身嗜みや話し方等についても学ぶ。			
■授業目的、到達目標 歯科衛生士学生として望ましい人間関係を築くことができる 臨床でのコミュニケーション力の基盤を作ることができる 歯科衛生士学生として相応しい身嗜みを身につける			
■授業方法 講義・グループワークなど			
■教科書（書籍名・出版社） なし			
■成績評価・講義上の注意 提出物、出席率、授業態度等の総合評価			
■実務経験 一般歯科医院での歯科衛生士業務の実務経験があり、かつ歯科衛生士学校の専任教員として基礎実習の担当も行っている。全国歯科衛生士教育協議会では教育委員を務めており、歯科衛生教育学会、歯科衛生学会に所属している。			
■授業計画（講義の流れ）			
1	歯科衛生士とコミュニケーション①		
2	歯科衛生士とコミュニケーション②		
3	歯科衛生士とコミュニケーション③		
4	歯科衛生士とコミュニケーション④		
5	歯科衛生過程を用いたコミュニケーション①		
6	歯科衛生過程を用いたコミュニケーション②		
7	まとめ①		
8	まとめ②		